

2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月13日

上場会社名 日本インシュレーション株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5368 URL <https://www.jic-bestork.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 吉井 智彦  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部経営企画部部长 (氏名) 金子 一郎 (TEL) 06-6210-1250  
 定時株主総会開催予定日 2025年6月25日 配当支払開始予定日 2025年6月26日  
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月23日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 有 個人投資家向け、機関投資家・アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	12,222	△2.5	1,027	△29.5	1,030	△29.4	776	△20.4
2024年3月期	12,537	1.8	1,458	27.3	1,460	27.9	975	34.8
(注) 包括利益	2025年3月期		715百万円(△38.7%)		2024年3月期		1,167百万円( 54.6%)	
	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率		総資産 経常利益率		売上高 営業利益率	
	円 銭	円 銭	%		%		%	
2025年3月期	89.86	—	5.7		5.7		8.4	
2024年3月期	112.71	—	7.6		8.5		11.6	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	17,809	13,697	76.9	1,583.09
2024年3月期	18,116	13,330	73.6	1,540.29
(参考) 自己資本	2025年3月期	13,697百万円	2024年3月期	13,330百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	897	△251	△396	4,899
2024年3月期	1,915	△447	△274	4,646

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00	346	35.5	2.7
2025年3月期	—	0.00	—	37.00	37.00	320	41.2	2.4
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	37.00	37.00		39.0	

(注) 2024年3月期期末配当内訳: 普通配当37円00銭記念配当: 3円(創業110周年記念配当)

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,229	9.8	382	△1.7	351	△13.5	218	△31.1	25.14
通期	13,020	6.5	1,282	24.8	1,233	19.7	820	5.6	94.23

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無  
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期	8,707,200株	2024年3月期	8,707,200株
② 期末自己株式数	2025年3月期	54,563株	2024年3月期	52,436株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	8,642,885株	2024年3月期	8,652,312株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料のうち、将来の見通し及び計画に基づく予測には、不確実な要素が含まれており、変動する可能性を有しております。したがって、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、現時点での当社の判断に対して大きく異なる可能性も有しております。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(セグメント情報等) .....	13
(1株当たり情報) .....	14
(重要な後発事象) .....	14

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、景気は緩やかな回復基調で推移したものの、円安を背景にした物価上昇の影響に加え、地政学リスクの長期化や中国経済の先行き懸念、米国の通商政策による混乱など、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの業績につきましては、建築関連では、工事部門は大型の工場や物流施設等の耐火被覆工事の受注推進に取り組み、工事売上高は前年同期比でやや増加しました。販売部門は予定していた大型プロジェクトの進捗が遅れている影響や中小案件が振るわなかったこともあり、販売売上高は前年同期比で減少しました。その結果、建築関連セグメントの売上高は前年同期比で減少しました。プラント関連では、工事部門は予定していた工事が堅調に推移したものの、大型工事等が一般し、前年同期比では工事売上高は減少しました。販売部門は建設案件向けの出荷が増えたため、前年同期比で販売売上高は増加したものの、プラント関連セグメントの売上高は前年同期比で減少しました。また営業利益面では、運送費、人件費の上昇による販管費の増加、工事部門において一部大型工事案件で利益率が低位にとどまったことから、前年同期比で減少しました。なお、親会社株主に帰属する当期純利益については、政策保有株式の売却益や賃上げ促進税制等の税額控除があったものの、前期比で減少しました。

その結果、当社グループにおける当連結会計年度の売上高は12,222,902千円(前年同期比2.5%減)、営業利益1,027,449千円(前年同期比29.5%減)、経常利益は1,030,869千円(前年同期比29.4%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は776,607千円(前年同期比20.4%減)となりました。

セグメント別の経営成績は以下の通りであります。

#### <建築関連>

工事部門においては、工場、物流施設、データセンター等の耐火被覆工事が比較的堅調に推移し、工事売上高は前年同期比でやや増加となりました。一方、販売部門においては、住宅向け耐火被覆材、炭素繊維強化プラスチック(CFRP)用型材の販売量が堅調に推移したものの、予定していた非住宅分野の大型プロジェクトの進捗が遅れている影響や中小案件が振るわなかったこともあり、販売売上高は前年同期比で減少しました。販売売上の減少を工事売上の増加でカバーするには至りませんでした。

以上の結果、工事及び販売を合わせた建築関連全体の売上高は4,458,325千円(前年同期比3.2%減)となりました。

#### <プラント関連>

工事部門においては、鉄鋼、化学等のメンテナンス工事関係が堅調に推移しましたが、当期においては、大型工事等が一般し、工事売上高としては前年同期比で減少しました。販売部門においては、建設案件向け出荷が増えたため、販売売上高は前年同期比で増加しましたが、工事売上の減少を販売売上の増加でカバーするには至りませんでした。

以上の結果、工事及び販売を合わせたプラント関連全体の売上高は7,764,576千円(前年同期比2.1%減)となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は前連結会計年度末に比べて306,886千円減少し、17,809,928千円となりました。

#### (流動資産)

流動資産については前連結会計年度末に比べて335,675千円減少し、11,543,141千円となりました。これは主に、現金及び預金が270,836千円、電子記録債権が156,790千円増加した一方で、受取手形が188,589千円、完成工事未収入金が275,420千円、契約資産が127,598千円、仕掛品が216,611千円減少したことによるものであります。

#### (固定資産)

固定資産については前連結会計年度末に比べて28,789千円増加し、6,266,786千円となりました。これは主に、投資有価証券が94,697千円減少した一方で、建設仮勘定が131,719千円増加したことによるものであります。

#### (流動負債)

流動負債については前連結会計年度末に比べて535,069千円減少し、2,971,755千円となりました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金が175,360千円増加した一方で、支払手形及び買掛金86,435千円、契約負債177,231千円、未払法人税等が296,182千円、賞与引当金が58,546千円、その他が87,383千円減少したことによるものであります。

#### (固定負債)

固定負債については前連結会計年度末に比べて138,901千円減少し、1,140,274千円となりました。これは主に、資産除去債務が25,114千円増加した一方で、長期借入金が177,500千円減少したことによるものであります。

#### (純資産)

純資産については前連結会計年度末に比べて367,084千円増加し、13,697,898千円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が48,909千円減少したものの、利益剰余金が430,416千円増加したことによるものであります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)の残高は、前連結会計年度末と比較して252,832千円増加し、4,899,591千円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は、897,093千円(前年同期は1,915,910千円の獲得)となりました。これは主に、賞与引当金の減少額58,694千円、仕入債務の減少額122,071千円、契約負債の減少額177,231千円、その他の減少額180,460千円、法人税等の支払額604,577千円により減少した一方で、税金等調整前当期純利益1,072,823千円、減価償却費302,042千円、売上債権及び契約資産の減少額423,161千円、棚卸資産の減少額252,352千円により増加したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により支出した資金は、251,956千円(前年同期は447,001千円の支出)となりました。これは有形固定資産の取得による支出294,639千円、無形固定資産の取得による支出94,179千円より減少した一方で、投資有価証券の売却による収入122,008千円により増加したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により支出した資金は、396,330千円(前年同期は274,526千円の支出)となりました。これは主に、長期借入金による収入400,000千円により増加した一方で、長期借入金の返済による支出402,140千円、配当金の支払額346,190千円により減少したことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
自己資本比率(%)	69.5	73.4	76.4	73.6	76.9
時価ベースの 自己資本比率 (%)	64.1	46.7	43.0	48.4	45.5
キャッシュ・フロー対 有利子負債比率(年)	0.7	0.7	0.5	0.5	1.1
インタレスト・ カバレッジ・レシオ (倍)	246.9	290.2	196.6	272.2	155.2

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

#### (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、地政学リスクの長期化や中国経済の先行き懸念、米国の通商政策による混乱など、先行きの予測が難しい状況にあります。

このような状況の中、人件費や資材価格の上昇等、当社を取り巻く事業環境は厳しさを増しており、収益の悪化が懸念されるところであります。短期的な事業環境の変化に対応して、引き続き、価格転嫁の実施、更なる原価の低減、経費の削減等を行うことにより、一層高い収益体質の実現を通じて、利益の確保を図っていく所存であります。

一方、中長期的には、カーボンニュートラルへの移行に伴い、当社顧客の事業構造の変革が予想される等、商機拡大につながると期待される需要の変化が生じています。当社グループとしては、こうした変化に対応できるように製品・事業の改良・拡充を推進するとともに、建築・プラントに次ぐ環境改善に貢献する第三の事業の柱の構築を目指した新商品開発等を鋭意行って参ります。さらに、主力の耐火被覆材はもとより、内装仕上材、型材等の拡販に努め、既存分野周辺での新規需要の掘り起こしも図ってまいります。また、今後の更なる成長を見据え、働き方改革等による人的資本の充実、海外事業の安定的拡大、DX推進等による生産性向上、内部統制水準の更なる向上を通じて、経営基盤の整備を図ってまいります。

以上から、第二四半期の連結業績予想といたしましては、売上高6,229百万円、営業利益382百万円、経常利益351百万円、親会社株主に帰属する当期純利益218百万円、通期の連結業績予想といたしましては、売上高13,020百万円、営業利益1,282百万円、経常利益1,233百万円、親会社株主に帰属する当期純利益820百万円を見込んでおります。

なお、事業環境は刻々と変化しております。業績予想修正の必要が生じた際には速やかに開示いたします。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRS(国際財務報告基準)の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方

針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,762,760	6,033,596
受取手形	260,391	71,802
電子記録債権	902,416	1,059,206
売掛金	819,819	831,606
完成工事未収入金	1,986,917	1,711,496
契約資産	977,610	850,011
商品及び製品	622,957	604,076
仕掛品	376,441	159,830
原材料及び貯蔵品	135,613	122,880
その他	33,887	98,631
流動資産合計	11,878,817	11,543,141
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,882,699	3,937,150
減価償却累計額	△2,575,385	△2,664,036
建物及び構築物（純額）	1,307,313	1,273,113
機械装置及び運搬具	8,304,729	8,350,301
減価償却累計額	△7,171,159	△7,268,898
機械装置及び運搬具（純額）	1,133,570	1,081,402
土地	2,721,445	2,721,445
建設仮勘定	13,413	145,132
その他	957,052	971,312
減価償却累計額	△884,842	△911,504
その他（純額）	72,209	59,808
有形固定資産合計	5,247,951	5,280,902
無形固定資産		
ソフトウェア	29,263	93,105
その他	21,262	24,845
無形固定資産合計	50,525	117,950
投資その他の資産		
投資有価証券	756,856	662,158
繰延税金資産	52,966	90,046
その他	181,560	165,728
貸倒引当金	△51,863	△50,000
投資その他の資産合計	939,520	867,933
固定資産合計	6,237,997	6,266,786
資産合計	18,116,814	17,809,928

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,045,261	958,825
工事未払金	544,547	508,975
契約負債	290,152	112,921
短期借入金	50,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	389,640	565,000
未払法人税等	375,955	79,772
賞与引当金	335,323	276,776
完成工事補償引当金	2,800	35,928
工事損失引当金	5,894	2,925
設備関係支払手形	55,807	56,572
その他	411,440	324,056
流動負債合計	3,506,824	2,971,755
固定負債		
長期借入金	528,750	351,250
資産除去債務	-	25,114
役員退職慰労引当金	182,795	159,413
健康被害補償引当金	117,783	138,509
再評価に係る繰延税金負債	423,143	435,865
その他	26,704	30,123
固定負債合計	1,279,176	1,140,274
負債合計	4,786,000	4,112,029
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,200,247	1,200,247
資本剰余金	943,547	949,772
利益剰余金	10,169,137	10,599,554
自己株式	△38,470	△46,596
株主資本合計	12,274,462	12,702,978
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	789,081	776,359
その他有価証券評価差額金	304,812	255,903
為替換算調整勘定	△37,543	△37,343
その他の包括利益累計額合計	1,056,351	994,920
純資産合計	13,330,814	13,697,898
負債純資産合計	18,116,814	17,809,928

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	12,537,772	12,222,902
売上原価	8,905,945	8,921,816
売上総利益	3,631,827	3,301,085
販売費及び一般管理費	2,173,717	2,273,636
営業利益	1,458,110	1,027,449
営業外収益		
受取利息及び配当金	17,907	22,467
為替差益	14,749	3,915
賃貸収入	19,604	18,954
受取保険金	9,744	-
その他	3,415	8,047
営業外収益合計	65,420	53,384
営業外費用		
健康被害補償引当金繰入額	35,583	20,726
支払利息	5,421	6,763
賃貸費用	3,824	5,292
固定資産除却損	3,184	10,189
保険解約損	6,691	-
その他	8,076	6,992
営業外費用合計	62,781	49,964
経常利益	1,460,749	1,030,869
特別利益		
投資有価証券売却益	-	81,165
特別利益合計	-	81,165
特別損失		
減損損失	44,798	39,211
特別損失合計	44,798	39,211
税金等調整前当期純利益	1,415,951	1,072,823
法人税、住民税及び事業税	510,341	316,557
法人税等調整額	△69,572	△20,341
法人税等合計	440,769	296,216
当期純利益	975,182	776,607
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	975,182	776,607

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	975,182	776,607
その他の包括利益		
土地再評価差額金	-	△12,721
その他有価証券評価差額金	189,751	△48,909
為替換算調整勘定	2,517	199
その他の包括利益合計	192,268	△61,431
包括利益	1,167,450	715,176
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,167,450	715,176
非支配株主に係る包括利益	-	-

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自2023年4月1日 至2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,200,247	942,331	9,513,682	△50,346	11,605,915
当期変動額					
剰余金の配当			△319,727		△319,727
親会社株主に帰属する 当期純利益			975,182		975,182
自己株式の取得					-
自己株式の処分		1,215		11,876	13,092
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	1,215	655,454	11,876	668,546
当期末残高	1,200,247	943,547	10,169,137	△38,470	12,274,462

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	土地 再評価差額金	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	789,081	115,061	△40,060	864,082	12,469,998
当期変動額					
剰余金の配当					△319,727
親会社株主に帰属する 当期純利益					975,182
自己株式の取得					-
自己株式の処分					13,092
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	-	189,751	2,517	192,268	192,268
当期変動額合計	-	189,751	2,517	192,268	860,815
当期末残高	789,081	304,812	△37,543	1,056,351	13,330,814

当連結会計年度(自2024年4月1日 至2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,200,247	943,547	10,169,137	△38,470	12,274,462
当期変動額					
剰余金の配当			△346,190		△346,190
親会社株主に帰属する 当期純利益			776,607		776,607
自己株式の取得				△48,000	△48,000
自己株式の処分		6,224		39,874	46,098
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	6,224	430,416	△8,125	428,515
当期末残高	1,200,247	949,772	10,599,554	△46,596	12,702,978

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	土地 再評価差額金	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	789,081	304,812	△37,543	1,056,351	13,330,814
当期変動額					
剰余金の配当					△346,190
親会社株主に帰属する 当期純利益					776,607
自己株式の取得					△48,000
自己株式の処分					46,098
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△12,721	△48,909	199	△61,431	△61,431
当期変動額合計	△12,721	△48,909	199	△61,431	367,084
当期末残高	776,359	255,903	△37,343	994,920	13,697,898

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,415,951	1,072,823
減価償却費	309,259	302,042
減損損失	44,798	39,211
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	△2,785	33,127
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△134	△2,968
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	-	△1,863
賞与引当金の増減額 (△は減少)	146,371	△58,694
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△4,357	△23,382
健康被害補償引当金の増減額 (△は減少)	△28,716	20,726
受取利息及び受取配当金	△17,907	△22,467
支払利息	5,421	6,763
為替差損益 (△は益)	△14,749	△4,026
投資有価証券売却損益 (△は益)	-	△81,165
有形固定資産除却損	3,184	10,189
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△188,514	423,161
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△116,389	252,352
仕入債務の増減額 (△は減少)	200,923	△122,071
契約負債の増減額 (△は減少)	74,108	△177,231
その他	262,598	△180,460
小計	2,089,061	1,486,067
利息及び配当金の受取額	17,880	22,306
利息の支払額	△5,725	△6,702
法人税等の支払額	△185,306	△604,577
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,915,910	897,093

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△211,105	△30,133
定期預金の払戻による収入	12,000	12,130
有形固定資産の取得による支出	△215,655	△294,639
無形固定資産の取得による支出	△2,022	△94,179
投資有価証券の取得による支出	△12,140	△11,792
投資不動産の賃貸による収入	19,604	18,954
投資不動産の賃借による支出	△2,464	△4,527
投資有価証券の売却及び償還による収入	-	122,008
その他	△35,216	30,222
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△447,001</b>	<b>△251,956</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	550,000	400,000
長期借入金の返済による支出	△504,798	△402,140
自己株式の取得による支出	-	△48,000
配当金の支払額	△319,727	△346,190
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△274,526</b>	<b>△396,330</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	565	4,026
<b>現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)</b>	<b>1,194,947</b>	<b>252,832</b>
現金及び現金同等物の期首残高	3,451,810	4,646,758
<b>現金及び現金同等物の期末残高</b>	<b>4,646,758</b>	<b>4,899,591</b>

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

## 1 報告セグメントの概要

## (1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、製品・サービス別の事業本部を置き、事業活動を展開しております。

従って、当社は事業本部を基礎とした製品・サービス別セグメントから構成されており、「建築関連」及び「プラント関連」の2つを報告セグメントとしております。

## (2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「建築関連」は、不燃建築材料の製造、販売並びに、鉄骨耐火被覆工事等の設計、施工を行っております。

「プラント関連」は、保温保冷断熱材の製造、販売並びに保温、保冷、断熱、耐火工事の設計、施工を行っております。

## 2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

## 3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額 (注2)
	建築関連	プラント関連	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,603,413	7,934,358	12,537,772	—	12,537,772
計	4,603,413	7,934,358	12,537,772	—	12,537,772
セグメント利益	906,162	1,535,267	2,441,430	△983,319	1,458,110
セグメント資産	3,560,529	4,853,536	8,414,065	9,702,748	18,116,814
その他の項目					
減価償却費	178,477	108,710	287,187	22,071	309,259
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	82,844	70,563	153,408	38,232	191,640

- (注) 1 (1)セグメント利益の調整額 △983,319千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- (2)セグメント資産の調整額 9,702,748千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない本社資産であります。
- (3)減価償却費の調整額 22,071千円は各報告セグメントに配分していない全社資産に係るものであります。
- (4)有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額 38,232千円は、主に研究所資産の投資額であります。
- 2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額 (注2)
	建築関連	プラント関連	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,458,325	7,764,576	12,222,902	—	12,222,902
計	4,458,325	7,764,576	12,222,902	—	12,222,902
セグメント利益	800,018	1,258,279	2,058,298	△1,030,849	1,027,449
セグメント資産	3,289,199	4,367,358	7,656,558	10,153,369	17,809,928
その他の項目					
減価償却費	176,779	104,711	281,491	20,551	302,042
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	160,245	14,471	174,717	182,568	357,286

(注) 1 (1)セグメント利益の調整額 △1,030,849千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。  
(2)セグメント資産の調整額 10,153,369千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない本社資産であります。  
(3)減価償却費の調整額 20,551千円は各報告セグメントに配分していない全社資産に係るものであります。  
(4)有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額 182,568千円は、主に研究所資産の投資額であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

#### 4 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

「プラント関連」セグメントにおきまして、当連結会計年度に44,798千円の減損損失を計上しております。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

「プラント関連」セグメントにおきまして、当連結会計年度に39,211千円の減損損失を計上しております。

#### (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	1,540.29円	1,583.09円
1株当たり当期純利益	112.71円	89.86円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	975,182	776,607
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	975,182	776,607
普通株式の期中平均株式数(株)	8,652,312	8,642,885

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	13,330,814	13,697,898
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	13,330,814	13,697,898
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式 の数(株)	8,654,764	8,652,637

#### (重要な後発事象)

該当事項はありません。